

## 「臨床検査技師国家試験問題注解オンライン」使い方ガイド

「臨床検査技師国家試験問題注解オンライン（略称：臨検国試 online）」は、『臨床検査技師国家試験問題注解 2025 年版』および過去の版に掲載された内容を再編集し、オンライン上で問題演習を行う学習システムです。

### ■主な機能と使い方

#### ①ファスト・パス演習

国試出題基準項目中、直近 10 年間で 6 回以上出題された項目に該当する既出/演習問題を**頻出問題**として全 380 問を選出。各頻出問題の後に**類似問題**を解くことで、知識の定着を図り、合格に必要な実力を効率よく身に付けられます。

臨検国試online 金原けへたさん

使い方ガイド 共通資料

⑧

全分野の頻出問題を厳選！類似問題とセットで合格への最短ルート

① **ファスト・パス演習** 正解 不正解  
⑨ 正答率：24% (74/307)

最初から ▶ 続きから ▶ シャッフル ⇄ ▼一覧・履歴を表示

② **分野別** 続きから ▶ ▼一覧・履歴を表示

③ **出題年別** 続きから ▶ ▼一覧・履歴を表示

④  間違えた問題を解く

⑤  お気に入りの問題を解く

⑥ **直前演習問題** ※準備中です。

⑦ **最後にこれだけ100問** ※準備中です。

## ②分野別演習

従来の国試出題基準を踏襲した金原分類により、各問題を 14 の大項目、さらに中/小項目に分類しました。苦手分野を復習したいときや、定期試験対策にも使えます。

## ③出題年別演習

直近 10 年分の国試問題を、1 年 (1 回) ごとに演習できます。実際の国試と同じように全問解きたいとき、自分の得意/苦手分野を知りたいときなどはこちらを活用ください。

## ④間違えた問題を解く

前回の演習で不正解だった問題を抽出して解き直すことができます。

## ⑤お気に入りの問題を解く

正解だったけど自信がない問題などを、解答欄の♡でお気に入りに登録し、後から抽出して演習することができます。各解答欄またはお気に入り一覧から登録を解除できます。

## ⑥直前演習問題

実際の国試の出題傾向を反映した全 200 問の演習問題（既出問題の改変含む）を 11 月に追加予定です。国試が迫ってきたこの時期に実力試しを行い、理解できていない部分を再確認できます。

## ⑦最後にこれだけ 100 問

その名のとおり、最後にこれだけは押さえておきたい問題を厳選し、国試直前の 1 月に追加します。わかったつもりの分野も再確認し、自信をもって国試に臨めます。

## ⑧共通資料

各問題の解説中、共通して参照する図表をまとめました。

## ⑨正答率

各カテゴリの「正解した問題数/解答した問題数」がわかります（進捗グラフと対応）。出題年別の進捗グラフには 120 問の位置に合格ラインを付けました。

### 【コースを選んで演習】

最初から：実際の国試と同じ分野順に演習します。

続きから：演習を中断した場合、直前に行っていたコースの次の問題から再開します。

シャッフル：問題の順番を並べ替えて演習できます。

### 【1 問ずつ選んで演習】

分野別/出題年別の問題一覧から問題を選んで演習を行えます。前回演習日と解答履歴も確認できます。



出題年別 (2024年)		
問題番号	問題文	解答履歴
	前回演習日	
2024001	Over the counter (OTC) 検査で実施されるのはどれか。2つ選べ。	✕
	2024-06-26	
2024002	検査項目と採血管の添加物の組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。	✕
	2024-06-26	
2024003	精度管理法で正しいのはどれか。	○

## ■基本的な表示と演習方法

ID 2024006 ★★

回虫卵(受精卵)より大きい虫卵はどれか。

1. 肝蛭卵
2. 鞭虫卵
3. 肝吸虫卵
4. 無鉤条虫卵
5. 横川吸虫卵

< 解答を見る >

○ 正答：1

**作問のねらい**

寄生虫卵の鑑別は寄生虫検査の基本であり、虫卵の形態的特徴を理解しているかが問われている。

**注解**

回虫卵(受精卵)の大きさは50~70×40~50μmである。

1. 肝蛭卵の大きさは150~190×75~95μmである。正答。
2. 鞭虫卵の大きさは40~50×25~30μmである。
3. 肝吸虫卵の大きさは27~35×12~20μmである。
4. 無鉤条虫卵の大きさは30~40×20~30μmである。

### 【問題番号と難易度】

分野別/出題年別は、ID で表示しています。

ID：出題年 + 出題番号(午前:001~100, 午後:101~200)

ファスト・パス演習は頻出問題 (FP001~FP380) の類似問題を枝番号 (-1) で表示しています。

☆ (易しい), ☆☆ (ふつう), ☆☆☆ (難しい)

### 【解答方法】

選択肢をクリック/タップして選び (赤く表示), 「解答を見る」で解答画面に移ります。

選択肢を選ばずに解答画面に移ることもできます (解答履歴には反映されません)。

### 【解答・解説】

正解では○, 不正解では×が表示されます (不適切問題では、厚労省の公表した正答に従います)。

### 【お気に入り登録】

♡をクリック/タップして登録/解除します。

### 【作問のねらい】

出題の意図, 求められている内容を解説します。

### 【注解】

原則として選択肢それぞれについて解説し, 正答にたどり着くためのプロセスを示します。

### 【選択肢のチェック】

類似の既出問題がある場合は, その内容や選択肢について解説します。

### 【関連事項】

出題内容に関連して覚えておくことよい事項です。

## ■多肢選択問題(MCQ)のタイプと解答・正答の考え方

現在、臨床検査技師国家試験で用いられている多肢選択問題には、次の2種類があります。

### 1. A タイプ

- ・単純択一形式 (one-best-response)
- ・5つの選択肢のうちから1つの正答肢を選ぶ形式。
- ・正答は「唯一」であるが、「唯一絶対」ということだけでなく、「相対的に正しい」ことでもよい。

#### 例題 1

抗核抗体が陽性となるのはどれか。

1. SLE
2. 肝硬変
3. 心筋梗塞
4. 関節リウマチ
5. ネフローゼ症候群

【解説】抗核抗体は自己抗体の1つであり、自己免疫疾患で陽性となる。SLEでは95%以上陽性となるが、選択肢の関節リウマチでも40%前後、肝硬変では30%前後、あるいは健常人でも10%前後陽性となる。したがって、2.肝硬変、4.関節リウマチも抗核抗体は陽性となるが、抗核抗体が陽性となる最も高率な選択肢は1.SLEとなる。

答 1

### 2. X タイプ

- ・多真偽形式 (multiple-true-false)
- ・5つの選択肢から2つまたは3つの正答肢を選ぶ形式で、前者をX2、後者をX3という。
- ・正答肢は100%正答であり、残りの選択肢は100%近く誤答である。

#### 例題 2

アルブミンよりも分子量が小さいのはどれか。2つ選べ。

1. ハプトグロビン
2. セルロプラスミン
3. トランスフェリン
4. トランスサイレチン
5.  $\beta_2$ -ミクログロブリン

【解説】アルブミンの分子量は約66 kDaである。1.ハプトグロビンは約85 kDa, 2.セルロプラスミンは約160 kDa, 3.トランスフェリンは約77 kDa, 4.トランスサイレチンは約55 kDa, そして5.  $\beta_2$ -ミクログロブリンは11.8 kDaであり、分子量がアルブミンより小さいのは、4.トランスサイレチンと5.  $\beta_2$ -ミクログロブリンである。

答 4, 5

このように、Aタイプは選択肢のなかで最も正しい（あるいは誤っている）選択肢を選び、Xタイプは正しい（あるいは誤っている）選択肢を選びます。

ちなみに、選択肢から2つもしくは3つを組み合わせた解答コードのうちから1つを選ぶ形式をKタイプといい、従来の国家試験では、この形式が用いられていました。

## ■ご利用上の注意事項

### 1. 古い問題の解説について

注解その他の解説は、基本的に問題が出題された当時の医療技術、統計データや法律等に基づいて執筆されており、出題から数年以上経過した問題では解説の内容が現状と異なる場合があります。その後の変化・更新については、ご自身で最新情報をご確認ください。

### 2. ご利用環境について

本サービスは、主要なスマートフォン・タブレット端末・PCでの動作を確認済みですが、OS・ブラウザの組み合わせやご利用時の設定・通信状況等により、一部のページが正しく表示されない場合があります。あらかじめご了承ください。

【2026年4月20日改訂】

【2024年7月1日作成】

金原出版株式会社